

2025年(令和7年)

8/25

No. 1327

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8
(東京都トラック総合会館)

☎(03)3359-6251(代表)

☎(03)3359-4134(総務部広報・情報G)

《ホームページアドレス》<https://www.totokyo.or.jp/>

令和8年度東京都への要望項目(案)

- トラック運送事業の経営基盤確立対策
- トラックドライバー人材確保への対応
 - IT機器導入への支援
 - 休憩等のための駐停車スペース等の整備
 - 多様な人材が就労できるような労働力対策
- 都市更新中の交通渋滞・荷さばき待ち渋滞等の解消への対応
- 車庫の確保・維持への支援
- 高速道路の料金対策
 - 利用促進に向けた営業車用料金体系の創設
 - 料金割引制度の拡充
 - ターミナルチャージの整理
- 燃料価格高騰への支援
- 環境に関する取組みへの支援
 - ゼロエミッション・ビークル(ZEV)トラックの普及促進
 - 東京都貨物輸送評価制度の拡充
- 道路整備の促進
 - 首都圏三環状道路の整備促進
 - 安全安心な道路整備計画の推進
- 駐車規制の緩和
 - 無償提供される貨物車駐車スペースの拡充
 - 駐車規制の見直し

東京の物流機能確保が絶対 健全な発展に交付金不可欠

東ト協 税制金融委員会

東京都への要望項目案を決定

東京都トラック協会税制金融委員会(鈴木隆志委員長)は8月7日、東ト総合会館で、令和7年度第1回委員会(Web併用)を開催し、8年度東京都への要望項目案(別掲参照)などを審議・了承。7年度要望項目に、新たに都市更新中の交通渋滞・荷さばき待ち渋滞などの解消への対応を加えた9項目とした。

将来的に首都東京の物流機能の確保には、東京の物流を担うトラック運送事業者の一層の業務改善と事業継続を支援するために、ドライバーファーストの視点に立ち、さまざまな課題に取り組んでいく必要がある。そのためにはまず、東京都運輸事業振興助成交付金について、8年度以降も7年度以上の交付額となるよう求めていくこととした。

委員会の冒頭、鈴木委員長は、「8年度の税制などの要望項目を東京都議会各会派、自由民主党東京都支部連合会選出国議員、東京都知事ヒアリングで要望していく予定。7年度要望では、皆様のご協力により、燃料電池(FCV)トラックの導入支援などの要望事項が達成した」とした上で、「8年度要望は、物価高、人材不足への対応、



油、ガソリン税暫定税率廃止などについて意見が挙がった。これらの意見などを踏まえ、要望書文面などの調整や取りまとめを委員長に任することとした。

今後、9月2日に東京都議会各党に要望し、10月上旬下旬に自民党東京都支部連合会、さらに11月下旬・12月上旬に都知事ヒアリングで要望する予定。

このほか、全日本トラック協会による8年度「トラック関係施策に関する要望書」について説明した。

浅井名誉会長への投票呼びかけ



浅井氏

東京商工会議所は8月5日、1号議員選挙(10月2日投票開票日)の立候補者として、東京都トラック協会の浅井隆名誉会長が代表を務める(株)浅井をはじめ、79社から届出があったと発表した。

東ト協は1月、令和6年度第4回理事会で、改選期(任期3年)を迎える東商1号議員

東商1号議員選挙10月2日

東商の
最高意

選挙立候補者の推薦について審議し、現在3期にわたり1号議員を務めている浅井名誉会長を、引き続き東ト協として推薦することを承認した。これに伴い、水野功会長を本部長とする選挙対策本部を設置し、4期目の当選を目指す。

なお、東商1号議員は、選挙立候補者の推薦について審議し、現在3期にわたり1号議員を務めている浅井名誉会長を、引き続き東ト協として推薦することを承認した。これに伴い、水野功会長を本部長とする選挙対策本部を設置し、4期目の当選を目指す。

最賃改定額の目安答申 全国平均値63円引き上げ

7年度

厚労省 中央最賃審議会

厚生労働省の中央最低賃金審議会(中賃)は8月4日に開催した第71回審議会で、令和7年度地域別最低賃金改定の目安に関する答申を取りまとめ、福岡資麿大臣に答申した。

それによると、最賃額改定の目安については、労使委員の意見が一致をみるに至らず、昨年10月(6年度最賃改定額の発効)から今年6月までの消費者物価指数は平均3・9%で前年同期(5年10月～6年6月)の平均3・2%から引き続き高い水準であることを踏

まえ、これを基準に検討することが適当と答申。具体的には、全都道府県をA・Cの3つのランクに分けて最賃改定額の目安を提示し、全国加重平均では1118円(時間給)と前年度比63円(6・0%)の引き上げを答申した。目安制度の開始以来、過去最高だった前年度(51円、5・1%引き上げ)を上回る引き上げ額で過去最高額となる。

最も最賃額が高い水準にある東京都など6都府県(Aランク)の改定目安額(加重平均)は63円(5・6%)の引き上げ。

東京都の最賃額は現行11

東京都1226円

改定を答申したもので、引き上げ率は5・42%。東労局は都最賃を改定・公示し、10月3日に発効する予定。

63円だが、目安通りに改定されれば、1226円に引き上げられることになる。このほかの引き上げ額(加重平均)は、Bランク(28道府県)が63円(6・3%)、Cランク(13県)が64円(6・7%)。検討に当たっては、中賃が「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025年改訂版」および「経済財政運営と改革の基本方針2025」に配慮し、最低賃金法第9条第2項の3要素を考慮した審議を行った。

答申に当たり、中賃は政府に対し、中小企業・小規模事業者の賃上げの実現に向けて、官公需における対策などを含めた価格転嫁・取引適正化の徹底、中小企業・小規模事業者の生産性向上、事業承継・M&Aなど中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化に取り組むとともに、地域で活躍する人材の育成と処遇改善を進める「中小企業・小規模事業者の賃金向上推進5か年計画」の着実な実行などを要望した。

東京労働局の東京地方最低賃金審議会は、8月7日に開催した審議会

で、都最賃の改定について審議・決定し、現行(1163円)より63円引き上げ、1226円とするよう答申した。

中賃の目安答申通りの改定を答申したもので、引き上げ率は5・42%。東労局は都最賃を改定・公示し、10月3日に発効

紙面あんない

全ト協、トラック運送事業の賃金実態	2
東ト協、九都府県合同防災訓練に参加	4
トラックフェスタ2025開催へ	5
関運局、点検整備推進運動強化月間	6
厚労省、監督指導・送検の状況	7

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用 R250

国交省

事業者間の遠隔点呼

受委託制度を正式運用

国土交通省は8月7日、複数の自動車運送事業者が連携して行う「事業者間遠隔点呼」における、輸送の安全管理業務の受委託制度を本格運用するための通達を発出した。これにより、100%資本関係のない事業者間でも、一定の条件を満たせば点呼業務を相互に委託・受託できる仕組みとなる。

今回の通達は、運行管理者の負担軽減や慢性的な人手不足に対応するために、令和5年からの先行実施期間を終え、ICTを活用した遠隔点呼の実施範囲を拡大するもの。同一事業者内での運行管理のみならず、他事業者間での安全管理業務の受委託を制度化し、実務での運用方法や手続きを明確化した。

許可期間は最長5年間で、更新には2か月前までの申請が必要。運輸支局は、許可を受けた受委託事業者の実態把握や指導を行い、事後チェックを徹底することとしている。

使用する遠隔点呼機器の要件は、本格運用においても先行実施と同様、国交省の認定を受けた機器であること。

詳細は、国交省のホームページを参照。

景況感調査 7年4～6月期

全ト協は第130回「トラック運送業界の景況感」調査結果(令和7年4～6月期、速報)をまとめた。

それによると、一般貨物で輸送数量、運賃・料金の水準が悪化傾向に転じ、燃料価格の高止まりや、物価高による輸送原価の上昇分を十分に転嫁できない状況が継続していることから、営業利益・

全ト協は第130回「トラック運送業界の景況感」調査結果(令和7年4～6月期、速報)をまとめた。

それによると、一般貨物で輸送数量、運賃・料金の水準が悪化傾向に転じ、燃料価格の高止まりや、物価高による輸送原価の上昇分を十分に転嫁できない状況が継続していることから、営業利益・

鋼材物流ガイドラインを策定

日本鉄鋼連盟は7月31日、サプライチェーン(SCM)全体で呼びかけ合い連携していくべき事項を整理し、「持続可能なサプライチェーン構築・効率化のための鋼材物流ガイドライン」を取りまとめ、これを用いて改めて「発着連携」を進めていくこととした。

日本鉄鋼連盟は、項目は別掲参照。同連盟は、策定に当たり、鉄鋼業界として、経済・社会活動に不可欠な製品の安定供給を担う素材産業としての使命を全うし、持続可能なSCMの構築・効率化に向けて、鋼材のSCM全体の連携の連鎖を生み出しながら、より一層の連携のステージを引き上げていくとしている。

また、同連盟は、「物流の2024年問題」に対応するための法改正が行われたが、これらに先立ち、令和5年7月に「鋼材物流ガイドライン」の策定を促すこととした。

持続可能なSCM構築・効率化へ

- (1)トラック受渡条件ルールの再徹底
「積載率の向上」
改正物効法における「積載効率向上」に向けた効果的な取組
- (2)納入時間の柔軟化・緩和
「荷待ち時間等の短縮」
「積載効率向上」に向けた効果的な取組
- (3)納入口ツットの拡大
「荷待ち時間等の短縮」
「積載効率向上」に向けた効果的な取組
- (4)前広な納入オーダータイミグへの見直し
「荷待ち時間等の短縮」
「積載効率向上」に向けた効果的な取組
- (5)出荷量の平準化
「荷待ち時間等の短縮」
「積載効率向上」に向けた効果的な取組

職 種	賃 金 (円) (1か月平均)		賃金+賞与 (円) (1か月平均)		平均年齢 (歳)
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度
男性運転者 平均	360,300	333,500	404,100	378,800	49.7
全職種 平均	341,800	318,900	388,700	367,400	48.5

全職種平均賃金は増加 平均年齢50歳にせまる

全日本トラック協会は、このほど、2024(令和6)年度版「トラック運送事業の賃金・労働時間等の実態」の調査結果をまとめた。令和6年5～7月に支払われたトラック運送事業に携わる従業員の賃金などの実態を調査した。

全日本トラック協会は、このほど、2024(令和6)年度版「トラック運送事業の賃金・労働時間等の実態」の調査結果をまとめた。令和6年5～7月に支払われたトラック運送事業に携わる従業員の賃金などの実態を調査した。

業種別にみると、一般貨物では輸送数量が△9.9と11.8%悪化し、マイナス水準に転じた。運賃・料金の水準も21.0で13.3%悪化し、これに伴い、営業収入が△5.6で9.9%悪化、営業利益も△35.6で11.9%悪化した。

一方、特積貨物では輸送数量は16.4で5.7%改善したが、運賃・料金の水準は18.2で7.1%悪化する見込み。営業収入は11.1で3.8%改善する見込み。営業利益は6.0で14.8%改善する見込み。

輸送数量、運賃・料金悪化 人材不足、物価上昇を反映

このうち、トラック運送事業の中核となる男性運転者(けん引・大型・中型・準中型・普通)の平均賃金は36万3000円(同7.4%増で、賞与込みの月額平均賃金40万4100円(同6.3%増)となった。これを職種別でみると、けん引・大型、準中型、普通、中型の順となり、けん引運転者と中型運転者の平均賃金の差額は8万1500円、賞与込みで10万4000円となった。

全ト協 トラック運送事業 賃金・労働時間調査結果

2024年度版
全ト協は第130回「トラック運送業界の景況感」調査結果(令和7年4～6月期、速報)をまとめた。



人を思う。未来を思う。

商工中金

本店営業部 神田支店
〒104-0028 中央区八重洲2-10-17
TEL: 03(3246)9080

副都心営業部(新宿支店・渋谷支店)
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-11-3
TEL: 03(3340)1551

東京支店
〒105-0012 港区芝大門2-12-18
TEL: 03(3437)1231

池袋支店
〒171-0022 豊島区南池袋1-21-10
TEL: 03(3988)6311

押上支店
〒130-0002 墨田区業平3-10-8
TEL: 03(3624)1161

上野支店
〒110-0005 台東区上野1-10-12
TEL: 03(3834)0111

深川支店
〒135-0042 江東区木場5-11-17
TEL: 03(3642)7131

大森支店
〒143-0016 大田区大森北1-1-10
TEL: 03(3763)1251

八王子支店
〒192-0081 八王子市横山町2-5
TEL: 042(646)3131

高めの
金利設定
※当金庫内比較

固定金利の
半年複利

選べる期間
1年・2年・3年

定期預金

個人のお客さま向けの

マイハーベスト

■お問合せ・資料のご請求は

テレホンバンキングセンター(平日9:00～17:00、銀行休業日を除く)

0120-299-233

■詳しくはホームページで

商工中金 マイハーベスト

検索



中小企業の持続的な賃上げ実現を

東商

東京商工会議所は7月25日、東京都から九都県市首脳会議でとりまとめた「中小企業の持続的な賃上げ実現に向けた価格転嫁の円滑化」についての協力を依頼し、会員企業に理解と協力を求めた。要請事項は次の通り。

(1)サプライチェーン(SCM)全体での共存共栄が持続的な成長に不可欠であることから、中

小企業等が持続的な賃上げを実現することの必要性を理解し、SCM全体で適切な価格転嫁への対応を行うこと。

(2)中小企業等の取引環境の適正化のため、発注者側から定期的な価格協議の場を設けるとともに、中小受託事業者から要請があった際には、交渉のテーブルに着き、価格協議に対して積極的な対応を行うこと。

また、過労運転による居眠り事故の約50%、前方不注意事故の約40%に該当することが分かった。発防止策を提示している。また、連続勤務日数が11日以上、事故発生比率は0.2で、休日明け1日(発生比率0.06)や連続勤務4日(同0.09)に比べ、長期化により事故発生リスクが高いことも判明した。

主な再発防止策として次の5つを提示。「①運転者自身の健康状態について気軽に相談できる職場環境の整備」と「②点呼における疾病・疲労などの状況報告、病気の兆の把握」は、主に過労運転や体調不良による事故防止に役立ち、「③運

転者教育の充実」「④適切な運行指示の徹底」「⑤安全運転支援装置の普及と正しい活用」は、ほぼすべての事故パターンに当てはまるとしている。

このほか、新たな再発防止策として「技術の進展に伴う予防安全技術(衝突被害軽減ブレーキなど)による対策」「シートベルト着用徹底など被害軽減対策」「車両故障などにより高速道路上で駐車した際の安全対策」を挙げた。

これらの再発防止策の浸透を図るため、事業用自動車事故調査委員会の事務局である交通事故総合分析センター(ITARRDA)のホームページで啓発コンテンツを公開するとともに、時代の変化に応じた予防安全技術や、安全運転支援装置などを効果的に活用できるよう、機器メーカーに提案していくという。

示された再発防止策をみると、プロである運送事業者としては基本中の基本であり、最低限実施しなければならないことだといえる。一方、物流とひと口にいっても、長距離やラストワンマイル、小口配送に危険物輸送と、さまざまな業態が存在し、地域によっても状況は異なる。個々の事業者がそれぞれに合った方策を立案し、実行することが事故の削減につながるべく、事業者は、法令を遵守しない事業者を退出させる狙いもあるため、悪貨を駆逐することが重大事故を減らす副次的な効果を生むのではないだろうか。そう

なれば、事業用トラックによる死亡事故は再び減少に向かうに違いない。

(ライター 澤田誠)

運輸
点描

重大事故の要因と再発防止策

事業用自動車事故調査委員会は、社会的に影響の大きい重大事故を対象に、事故要因を分析し再発防止策を提示している。

また、連続勤務日数が11日以上、事故発生比率は0.2で、休日明け1日(発生比率0.06)や連続勤務4日(同0.09)に比べ、長期化により事故発生リスクが高いことも判明した。

個々の実情に合わせ立案を
改正法は事故削減の効果も

示された再発防止策をみると、プロである運送事業者としては基本中の基本であり、最低限実施しなければならないことだといえる。一方、物流とひと口にいっても、長距離やラストワンマイル、小口配送に危険物輸送と、さまざまな業態が存在し、地域によっても状況は異なる。個々の事業者がそれぞれに合った方策を立案し、実行することが事故の削減につながるべく、事業者は、法令を遵守しない事業者を退出させる狙いもあるため、悪貨を駆逐することが重大事故を減らす副次的な効果を生むのではないだろうか。そう

なれば、事業用トラックによる死亡事故は再び減少に向かうに違いない。

(ライター 澤田誠)

健康経営優良法人制度
「2026」認定申請

受付期間 10月17日まで

経済産業省の「健康経営優良法人2026」認定事務局/日本経済新聞社認定申請の受付が、8月18日から開始された。申請は、「ACCTI ON」健康経営ポータルサイトから行う。中小企業への参加が必須で、認定要件は、①経営理念・方針、②組織体制、③制度・施策実行、④評価・改善、⑤法令遵守・リスクマネジメント(自主申告)の5項目を戦略的に

の健康経営優良法人2026認定申請は、8月18日から開始された。申請は、「ACCTI ON」健康経営ポータルサイトから行う。中小企業への参加が必須で、認定要件は、①経営理念・方針、②組織体制、③制度・施策実行、④評価・改善、⑤法令遵守・リスクマネジメント(自主申告)の5項目を戦略的に

ドライバーの健康づくりへ

全ト協 啓発チラシ第2弾作成

全日本トラック協会は、このたび、厚生労働省、全国健康保険協会(協会けんぽ)、健康保険組合連合会(健保連)の連名で、ドライバーの健康づくりのための全ト協ホームページからダウンロードが可能。全ト協は会員事業者において、現在活躍しているドライバー一人ひとりが健康で、長く働き続けられるよう、ドライバーの健康増進と過労死等・健康起因事故防止に向け、チラシの活用を求めている。今後、健康づくり啓発チラシを2種類作成し、順次公表する予定。

メンタルヘルス不調は身近な問題です！

1か月以上仕事に支障をきたしている従業員割合は13.5%

健康経営「とは？」

健康経営とは、従業員の健康増進と生産性向上を図ることで、企業の持続的な成長を実現することです。

健康経営のメリット

・従業員の健康増進による生産性向上

・従業員の離職率低下による人材確保

・従業員の健康増進による企業イメージ向上

健康経営の実践方法

・健康診断の実施

・健康相談の実施

・健康経営の推進

矢崎の
デジタコ・ドラレコ

今お使いのバックアイカメラの
映像を録画できます！

詳しくは、今すぐお電話を！

矢崎エナジーシステム 特約販売店
世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600 (担当・青木)
高島平 03-6906-5960 (担当・磯田)
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp



東ト協 千代田・中央・港支部

東ト協千代田支部(田中敏之支部長)と中央支部(澤幡淳支部長)、港支部(坂田生子支部長)は8月19日、中央区の銀座ブロッサムで、「オンラインデマンドによる運行管理者等指導講習説明会」を開催した。

開催に当たり、澤幡中央支部長があいさつし、「法定となっている運行管理者講習の受講に苦勞している事業者がいる中、物流の2024年問題への対応で、事業所や自宅にいながら、講習会が受講できることとなった。オンライン講習は始まったばかりであり、会員事業者の皆様へ情報を提供するため、講習会を実施している担当者などから説明を受けられる。限

られた時間ではあるが、勉強していただきたい」と述べた。

説明会では、ヤマト・スタッフ・サプライ事業戦略部マネージャーの末岡亜矢氏が、オンラインによる運行管理者など指導講習の概要について解説。

末岡氏は、「インターネットにつながったPCやスマートフォンなどを使って受講する

法定・働き方改革対応

受講には、受講者登録と免許証などの本人認証書類が必要であり、受講中の居眠りや途中退出、了証がオンラインで発行されると説

は、配信期間内であればいつでも好きな時間・場所で、何回でも受講が可能で、働き方改革関連法への対応や、時間の有効活用ができる」と説明した。

受講には、受講者登録と免許証などの本人認証書類が必要であり、受講中の居眠りや途中退出、了証がオンラインで発行されると説

標準的運賃の活用状況に関するアンケート御礼

東ト協物流政策委員会(三村偉一郎委員長)では、「標準的運賃の活用状況に関するアンケート」を期間を延長して実施しました。

多くの会員事業者の皆様からご回答をいただき、厚く御礼を申し上げます。

【千代田支部】

◆株式会社商船三井さんふらわあⅡ千代田区外神田1の18の13秋葉原ダイビル11階▽03・6866・7301▽一般貨物運送、利用運送

【深川支部】

◆株式会社西川興業Ⅱ江東区佐賀2の6の5▽03・5620・1117

8▽一般貨物運送(普通車5台)

運営オンデマンド講習説明会



救援物資を積み込み(千葉市コース)



多摩広域防災倉庫から出動(埼玉県コース)



輸送隊が目的地まで走行(川崎市コース)

東ト協 本部集団健診

東ト協は、トラック運転者などの健康管理を徹底し、健康起因事故を防止するため、定期健康診断の受診徹底に取り組み、各支部での集団健診とあわせて、本部集団健診を行っている。

これに伴い10月18・19日、令和7年度第2回「本部集団健診(定期健診)」を実施する。

受診対象は、東ト協会員事業所に所属する従業員。定期健診項目のほか、選択項目として、眼底検査・大腸がん検診の受診が可能。さらに、インフルエンザワクチンの接種も可能となっている(検診日両日あわせて先着50人)。

受診申し込み期間は、9月2日まで(受診枠に空きがある場合、申込期間以降も受け付ける)。

受診申し込みは原則として表の通り、2日間合計で10の時間帯別に先着順で受け付ける。定員は時間帯別に各40人(⑥のみ20人)、各時間帯につき1事業者10人までとする。

申し込みは、東ト協

10月18・19日実施 受付9月2日まで

受診申し込みは、東ト協

◆ 健診開催日時 ◆	
10月18日(土)	10月19日(日)
① 8時30分～9時30分	⑦ 8時30分～9時30分
② 9時30分～10時30分	⑧ 9時30分～10時30分
③ 10時30分～11時30分	⑨ 10時30分～11時30分
④ 11時30分～12時30分	⑩ 11時30分～12時30分
⑤ 14時30分～15時30分	※申し込みは原則、時間帯別とし、 ①～⑩のいずれかの枠から選 択。定員は各時間帯とも40人、 ⑥のみ20人。
⑥ 15時30分～16時00分	

03・3359・6257

▽問い合わせ先Ⅱ東
協業務部交通環境G(会館)

1で

【9月1～15日】

3日(木) 11時Ⅱ女性部正副部長会議(東ト協会館)▽12時Ⅱ同幹事会(同Web併用)

▼14時Ⅱ交通安全研修会(東ト協会館)

4日(木) 14時Ⅱ運輸安全委員会(東ト協会館Web併用)

5日(金) 14時ⅡトラックフェスタTOKYO2025支部説明会(東ト協会館Web併用)▽15時Ⅱ同実行プロジェクトワーキンググループ会議(同)

10日(水) 14時Ⅱ鉄鋼専門

【8月1～15日】

4日 出版・印刷・製本・取次専門部会日本雑誌協会物流委員会との懇親会

6日 九都県市合同防災

7日 九都県市合同防災訓練／埼玉県コース▽税制金融委員会

8日 初任運転者特別講習

9日 九都県市合同防災訓練／千葉県コース▽ロジ研正副部長会議▽同表彰受賞者を祝う会

九都県市合同防災訓練に参加

東ト協

東京都トラック協会は8月6・7日、20日、第46回九都県市合同防災訓練(幹事都県市・さいたま市)に参加。東京都と合同で実施し、九都県市間で毎年実施しているもので、災害発生時の広域的な救援物資の緊急輸送を積み込んだ。

訓練は、首都圏で直下型地震が発生したとの想定で、都の要請を受けた多摩支部から輸送隊が出動。都の救助物資備蓄倉庫・多摩広域防災倉庫(立川市)で、「救援物資輸送車」の大型シールを貼付した2ト車に救援物資(7年保存米粉クッキー)を積み込んだ。

8月29日には、さいたま市コース、横浜市中心市コース、横濱市コース、相模原市コース、9月12日には神奈川県コースとして、それぞれ救援物資輸送訓練を実施する。

なお、8月30日、令和7年度東京都・羽村市・日の出町合同総合防災訓練を実施する予定で、救援物資輸送訓練や緊急輸送現地本部訓練などを行う。東ト協緊急輸送システム検討委員会(三村偉一郎委員長)では、各訓練を通じて、実際の災害発生時に迅速な対応が行えるよう、作業マニュアルの整備や効率化のために検討を進めており、6年1月に発生した能登半島地震では、都内各地から述べ44台のトラックが出動した。

東ト協 健康管理セミナー

東ト協と全日本トラック協会は10月9日、令和7年度「健康管理セミナー」改訂版「健康起因事故防止マニュアル」と健康経営の解説についてを開催する。

時間は午後1時30分～4時、会場は東ト協会館7階大会議室。

東ト協は、トラック運転者などの健康管理を徹底し、健康起因事故を防止するため、定期健康診断の受診徹底に取り組み、各支部での集団健診とあわせて、本部集団健診を行っている。

健診結果フォローアップ 健康経営をテーマに解説

事務局(日本経済新聞社)担当。セミナーでは、全ト協が作成した改訂版「健康起因事故防止マニュアル」に基づき、定期健康診断の結果からハイリスク者を見つけ、確実にフォローアップする手法について解説。また、健康経営についてもあわせて各担当者が説明する。

受講申し込みは9月30日まで。東ト協ホームページ「セミナー情報」掲載の開催案内「申込みフォーム」から申し込み。▽問い合わせ先Ⅱ東ト協業務部交通・環境G(03・3359・6257)

協会日誌

3日(木) 11時Ⅱ女性部正副部長会議(東ト協会館)▽12時Ⅱ同幹事会(同Web併用)

▼14時Ⅱ交通安全研修会(東ト協会館)

4日(木) 14時Ⅱ運輸安全委員会(東ト協会館Web併用)

5日(金) 14時ⅡトラックフェスタTOKYO2025支部説明会(東ト協会館Web併用)▽15時Ⅱ同実行プロジェクトワーキンググループ会議(同)

10日(水) 14時Ⅱ鉄鋼専門

日程ボード

3日(木) 11時Ⅱ女性部正副部長会議(東ト協会館)▽12時Ⅱ同幹事会(同Web併用)

▼14時Ⅱ交通安全研修会(東ト協会館)

4日(木) 14時Ⅱ運輸安全委員会(東ト協会館Web併用)

5日(金) 14時ⅡトラックフェスタTOKYO2025支部説明会(東ト協会館Web併用)▽15時Ⅱ同実行プロジェクトワーキンググループ会議(同)

10日(水) 14時Ⅱ鉄鋼専門

軽油の価格	
☆スタンド	平均=134.5円
☆ローリー	平均=124.6円
☆元売り発行カード	平均=132.0円
☆ディーラー発行カード	平均=130.3円

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

10当たりの軽油価格(東ト協調べ) 7月分

燃料給油は東京都内で軽油引取税は地方税です

9月14日・代々木公園で開催

東ト協 業界の取り組みをアピール

東京都トラック協会は、9月14日、渋谷区・代々木公園で「トラックフェスタ TOKYO 2025」を開催する。同日は、午前9時30分から野外ステージでオープニングセレモニーを開催。水野功会長による主

催者あいさつなどに続き、一般市民に向けて業界の交通安全・環境保全の宣言、「トラックドライバー・コンテスト最優秀者賞」と「グリーン・エコプロジェクト(GEP)トップランナー優秀賞」の各表彰式を行う。

野外ステージでは、トラック運送を体験できる職業体験コーナーをはじめ、自衛隊の災害派遣車両や、東ト協の救済物資輸送トラックなどの展示を行い、被災地の復興支援など業界の取り組みをアピールする。

また、今回のフェスタでは、支部ブロックなど、複数支部によるブースを出展。そのほかの支部も本部企画の支援など、本部・支部が一体となり、フェスタを運営する。



トラックフェスタ TOKYO 2025

トラックフェスタ TOKYO 2025は、①修了後の試験合格で全日本トラック協会「物流経営士」に認定、②受講生同士のグループ討議などを通じて、視野の拡大とマネジメント能力・プレゼンテーション能力の向上、③長期研修を通じて、受講生同士のヒューマン・ネットワークが構築でき、これまで輩出した700人以上の物流経営士とのヒューマン・ネットワークが大きく広がる、④いち早く有効な情報を見いだして、ビジネスチャンスをつかむ能力が高まる、⑤専門講師陣により、経営の基礎から物流の方向性まで幅広い知識が学べる、など。今期の開講式は11月5日に行われる。

受講生を募集へ

東ト協は9月1日から、第26期物流経営士課程の受講生を募集する。申し込み期間は10月20日まで(本号に募集チラシを同封)。

同課程は、物流業界の次代を担う人材育成を目的とした講座で、経営幹部に必要な企業経営に関する専門知識・技術を習得するもの。

澤幡WGリーダー ケーブルテレビ番組に出演



フェスタ2025実行プロジェクトWGの澤幡WGリーダーは、ケーブルテレビJ:COMチャンネルの番組『ジモトに乾杯!居酒屋秀ちゃん』に出演し、「トラックフェスタ TOKYO 2025」の開催をPRした。

タレントの中山秀征さんが大将を務める居酒屋に、澤幡WGリーダーとトラック館(フェスタキャラクター)が訪れ、トラック輸送の役割とともに、イベント開催を告知した。

放送は、8月11~15日午後7時から放送された(再放送あり)が、スマートフォンからは、地域情報アプリ「ど・ろーかる」をインストールすることで、視聴が可能となっている。

東ト協 トラックフェスタ TOKYO 2025

このほど、トラックフェスタ TOKYO 2025の親子で体験「安全と環境」の開催に向けて、会員事業者からの協賛を呼びかけている。

賛同・協賛のお願い

今年度のフェスタは9月14日、渋谷区・代々木公園で開催する。これに伴い、全会員に対して、水野功会長とフェスタ実行プロジェクトリーダー・森本勝也副会長の連名で要請文書を出し、協賛への協力を求めているもの(本号に案内チラシ・協賛の要請文書を同封)。

開催に当たり、交付金会計と一般会計での取り組みを有機的に連携して運営しているが、昨今の協会の財政状況から、会員事業者に対してイベント開催の趣旨に賛同を求め、今年度も協賛金を募ることとした。

協賛金(1口5000円から)の申し込みは、東ト協ホームページ内「トラックフェスタ TOKYO 2025」会員協賛申し込みフォームから可能。

▽問い合わせ先〓東ト協業務部交通環境G(03・3359・3618)

都内小学生から応募作品を募集中



東ト協は、令和7年度『10月9日トラックの日』に、都内の小学生を対象に応募作品を募集している。

今年度も、多くの小学生に応募してもらいたい。都内小学校に配布・掲示されている壁新聞『フォトニュース』(7月4日増刊号)に、トラック輸送の役割に関する記事や漫画で掲載している。

漫画では、父親がトラックドライバーという設定。家族旅行中に、娘に新幹線の車両がトラックで運ばれていることを説明し、ほかに、さまざまなモノを運んでいることを紹介している。壁新聞では、絵画コンテストの作品募集案内も掲載している。

9月12日まで

「10月9日トラックの日」の文字を記載すること

〇用紙サイズ・画材〓八つ切り画用紙に横書き(厳守)。画材は絵の具・クレヨンなど自由。

〇結果発表〓東ト協ホームページ(HP)で行う。詳細は、東ト協HPを参照。

〇応募先〓〒104-0061中央区銀座5-14-1銀座クイントビル7F「トラックの日」児童絵画コンテスト事務局(クオリアート内)

▽問い合わせ先〓東ト協業務部広報・情報G(03・3359・4134)、「トラックの日」児童絵画コンテスト事務局(03・6853・0050)

児童絵画作品コンテスト7年度

東ト協は、令和7年度「安全なトラック」「環境にやさしいトラック」「働くトラック」「未来のトラック」をテーマにした児童絵画コンテストを開催する。応募期間は9月12日まで(必着)。

応募資格〓都内小学校に在籍または都内に居住する小学生

〇募集作品テーマ〓「安全なトラック」「環境にやさしいトラック」「働くトラック」「未来のトラック」

協 学生向けドライバーの仕事紹介パンフレット 2025年版



全日本トラック協会は、このほど、就職を検討している高校生など学生向けに、トラック業界の仕事内容や魅力を紹介したパンフレット「TRY! TRUCK!! TRANSPORT!!!」(2025年版、写真を作成したトラック輸送の役割や、ドライバーの仕事内容と1日の仕事の流れを紹介するとともに、免許制度を解説した就職ガイドなどを掲載)。

なお、パンフレットは、全国の高等学校・専門学校などに配布している。

関東局 点検整備推進運動

9・10月強化月間

国土交通省物流・自動車局の令和7年度「自動車点検整備推進運動」の実施要領に基づき、関東運輸局は9・10月の2か月間を同運動「強化月間」として、適切な点検・整備の実施を呼びかける。

全国統一の強化月間は9月となっているが、関東では10月を加えた2か月間にわたって実施。強化月間の重点項目として、点検・整備の必要性や重要性について啓発するとともに、近年急増している大型トラック(車両総重量8t以上)の車輪脱落事故防止対策を中心に、大型トラックに関する適切な点検・整備の実施方法の啓発などを推進する(別表に重点点検項目)。

また、3年10月に新規定追加された点検項目の「車載式故障診断装置の診断の結果」の確実な実施について周知・啓発を図ることとした。



【重点点検項目】

点検か所		点検時期	3か月点検	12か月点検
原動機	燃料装置	燃料もれ		
電気装置	電気配線	接続部の緩みおよび損傷		
制動装置	ホースおよびパイプ	漏れ、損傷および取付状態		
	ブレーキ・チャンバ	ロッドのストローク	同左機能	
走行装置	ホイール	1 タイヤの状態		
		2 ホイール・ナットおよびホイール・ボルトの緩み		
		3 フロント・ホイール・ベアリングのがた		
			1 ホイール・ナットおよびホイール・ボルトの損傷	
			2 リム、サイド・リングおよびディスク・ホイールの損傷	
3 リヤ・ホイール・ベアリングのがた				

東京2025世界陸上 都内で交通規制

東京2025世界陸上25世界陸上財団は来月、東京2025世界陸上競技選手権大会「開催に伴い、都心部のコースおよび直近道路で交通規制を行う。

男女マラソン競技の開催に伴い、9月14日午前7時から午前11時50分頃まで、翌15日午前7時から午前11時10分頃まで、それぞれスタート・フィ

9/13・20 競歩
9/14・15 マラソン

ETC専用化工事に伴う 通行止めのお知らせ

首都高

号上野線(上り)入谷入口、6号向島線(上り)駒形入口、中央環状線内回り)王子南入口、埼玉

ニッシュ地点(国立競技場)を中心に、交通規制を実施。競技中はコース(新宿区道・外苑西通り・靖国通り・外堀通り・白山通り・中央通り・内堀通り・行幸通り)および直近の道路で、長時間に

首都高速道路は9月5日午後8時から11月8日午前1時まで(予定)、ETC専用入口の拡大に向けた料金所のリニューアル工事に伴い、1

号上野線(上り)入谷入口、6号向島線(上り)駒形入口、中央環状線内回り)王子南入口、埼玉

号上野線(上り)入谷入口、6号向島線(上り)駒形入口、中央環状線内回り)王子南入口、埼玉

違反別 営業用トラック関与の交通事故

		安全不確認	前方不注意	交差点安全進行	歩行者妨害	一時不停止	ハンドルブレーキ	信号無視	徐行違反	右左折	その他	計
大型	1当件数	60	22	19	3	0	7	1	0	0	29	141
	関与事故件数	62	18	20	3	0	3	1	0	0	74	181
(前年比)		+6	-8	+1	-1	±0	-7	-1	±0	±0	+10	±0
	1当件数	45	25	19	4	0	12	6	0	0	15	126
中型	関与事故件数	41	23	21	4	0	11	6	0	0	44	150
	(前年比)	+1	+2	+9	-1	±0	+6	+4	-1	-1	-7	+12
発生件数	1当件数	69	56	28	5	3	9	3	0	0	49	222
	関与事故件数	72	51	37	5	3	9	3	0	0	113	293
(前年比)		-5	+2	-5	-1	-2	-2	-4	±0	-1	-3	-21
	1当件数	215	103	130	18	16	33	12	5	2	94	628
普通軽	関与事故件数	237	98	155	18	16	32	12	4	2	260	834
	(前年比)	-25	-5	+16	-6	±0	+5	-1	-3	+2	-51	-68
合計	1当件数	389	206	196	30	19	61	22	5	2	187	1,117
	関与事故件数	412	190	233	30	19	55	22	4	2	491	1,458
(前年比)		-23	-9	+21	-9	-2	+2	-2	-4	±0	-51	-77
	大型貨物車(1当)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
死者数	中型貨物車(1当)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	準中型貨物車(1当)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
普通・軽貨物車(1当)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	5

注：営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらかが営業用貨物車であった事故の件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。 ※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

多くの笑顔が走る 首都東京

令和7年7月末 現在の都内全 77件減少し、死者9人で前年同期比1件減少となった。交通事故発生件数(本年累計)は17,288件で、前年同期比1件減少し、死者74人で前年同期比2件減少となった。営業用貨物車の関与事故(「違反別」表の下段「注」参照)発生件数(本年累計)は1,458件で前年同期比

◎運行中は前方や周囲の状況への注意を怠らないこと。また、気象状況や道路状況に応じた安全速度での走行や、十分な車間距離の確保に努め、ゆとりをもって運転すること。

日時	8月7日(木)	10時55分頃発生(晴天)
場所	環七通り(都道)	
当事者	①自動二輪車(男性60代・死亡)×②事業用大型貨物車(男性60代)×③自家用準中型貨物車(男性40代) ※死者は遺失の軽重を示すものではありません。	
状況	至 代田 至 上馬 世田谷区若林	
概要	事業用大型貨物車が、環七通りを上馬方向から代田方向に第2通行帯を進行中、自動二輪車に追突し、自動二輪車が自家用準中型貨物車に追突したもの。	

問い合わせ先：東京都トラック協会 業務部交通・環境 G ☎03-3359-3618 ※事故速報は東ト協ホームページでPDFデータも掲載しています

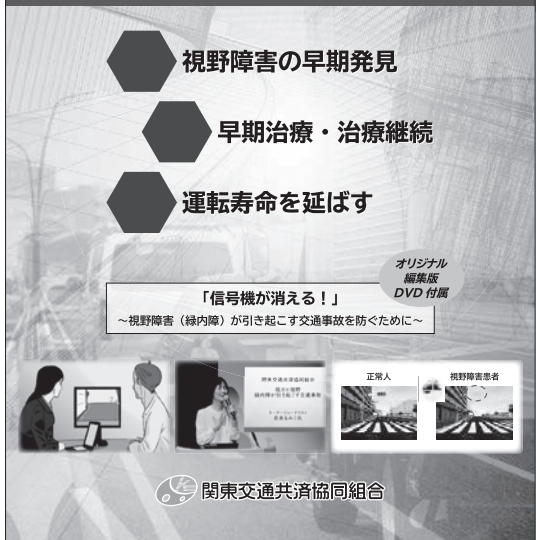
トラック事故速報

死亡事故

関交協 オリジナル 冊子

運転寿命を延ばすための 視野障害対策

運転寿命を延ばすための 視野障害対策



ご希望の方は、関交協・安全推進部まで
TEL：03-5337-1754
MAIL：ansui@kankokyo.or.jp



関東交通共済協同組合

関交協では運送事業者の皆様とともに、交通事故削減を課題とし、様々な事故防止支援を行っております。

この度、視野障害が原因となる交通事故を防ぐため、事業者が取り組むべき内容をまとめたDVD付冊子を制作しました。

国土交通省事業用自動車総合安全プラン2025の施策でも挙げられた取り組むべき課題「健康に起因する事故の増加への対応」に則した指導・教育にご活用ください。

●全日本トラック協会・第226回常任理事会・第212回理事会合同会議を開催し、寺岡洋一会長指名の副会長7氏
 通法違反取締り状況等について」を公表し、交通事故件数・死者数・負傷者数がそれぞれ前年より減少する(29日)

